

1年  
文オナー

# 高崎の魅力の商品に 熱血！高校生販売甲子園

11月21日(土)の13時から16時半、22日(日)の13時から15時半にかけて高崎市大手前通りで「熱血！高校生販売甲子園」が開催され、本校1年文系オナークラスから2チームが参加する。今回はその参加者に話を伺い、今回販売する予定の商品や販売甲子園にかける意気込みなどを取材した。

**販売甲子園って何？**  
高校生が自慢の商品を2日間にわたって販売し「売上・利益・接客・アイデア」等の総合面で優勝を競う販売バトルだ。第8回となる今回は参加チーム数40と過去最高を記録し、より激しい戦いが繰り広げられることが予想される。

## チーム① カラフル

**「青春」と「みそ」**

Q チーム名と販売する商品名を教えてください。  
A チーム名はカラフルです。「TKF friends」もちもちパンを販売します。  
Q 商品の説明をお願いします。  
A 榛名鶏や牛乳、はちみつなどの高崎の特産品をふんだんに使った、食感もちもちのパンです。さつまいものおやきにブルーベリーと梨のジャムを使用した「甘酸っぱい青春の味」と、じゃがいものおやきに味噌を使用した

「やみつきみそ」味の2種類を200円で販売します。

### 高崎を世界に発信

Q 商品のテーマは？  
A 「高経附×高崎×世界」です。高経附と高崎の魅



▲「カラフル」のメンバー

## チーム② 高経フレッシュ

### パンとスープ

Q チーム名と販売する商品名を教えてください。  
A 高経フレッシュです。「だるまパンズパン」と「TVRミネストローネ」



▶「高経フレッシュ」の面々

力を日本、そして世界に向けてPRしたいと思い、このテーマを設定しました。

Q 「カラフル」の長所や強みは何ですか。  
A メンバーそれぞれの「明るさ」と「個性の強さ」です。チーム名の由来にもなっています。

Q 目標と意気込みをお願いします。  
A お客様を笑顔にすることと、完売することを目指し、もちろん優勝も狙っています。

Q 最後に経附生に一言。  
A 5番テントでお待ちしています。

**おやき**  
原義は「野菜を小麦粉で包んだおまんじゅう」。長野県で誕生し、その後各地へ広まっていた。

**パンズパン**  
クッキー生地をのせて焼いた甘いパン。見た目はメロンパンのよう。高崎周辺地域だけのご当地パン。

を販売します。

### だるまパンズパン

Q だるまパンズパン？  
A だるまをかたどったパンズパンです。これに関してはバロンさんと提携して、マーガリン200円、あんこ250円の2種類を販売します。

Q なぜこれを選んだのか。  
A テーマを「高崎」にしたときに「パンズパン」は高崎を中心に売られているパンですし、また「高崎」といえばだるまだと思いついたからです。

Q 目標と意気込みを教えてください。  
A 目標はもちろん優勝です。「人とのつながり」を意識した接客で優勝を狙っています。

Q 最後に経附生に一言。  
A ぜひ来てください。

### TVRミネストローネ

Q もう一方の「TVRミネストローネ」とはなんですか。  
A 「TVR」は「高崎・ベジダブル・リレーション」の略で、高崎の特産品を多く使用して作ったミネストローネです。

Q リレーションとは？  
A 「関係」という意味を指し「人とのつながりを大切に」という思いから名

### 「新鮮さ」を生かして

Q 「高経フレッシュ」の長所や強みは何ですか。  
A チーム名にもある通り「新鮮さ」だと思います

他チームの多くが2、3年生で構成されているのに対して、私たちは1年生特有の「若さ」「明るさ」を全面に押し出していきます。

Q 目標と意気込みを教えてください。  
A 目標はもちろん優勝です。「人とのつながり」を意識した接客で優勝を狙っています。

Q 最後に経附生に一言。  
A ぜひ来てください。

### ダンス部

## キャンパスに響く大歓声 三扇祭 ダンスコンテスト

10月31日(土)に高経経済大学の第58回三扇祭にてダンスコンテストが行われ、本校のダンス部が出場した。そして見事本校の女子チーム「CLOUD9」が最優秀賞に輝いた。(協力)伊藤 流美



▲観衆を魅了するパフォーマンス

さらに3つに分かれ、パフォーマンス中にそれぞれが入れ替わって異なるタイプのダンスを踊るなど、非常に楽しめる内容となっていた。また女子チームは衣装替えやステージ前まで使用

してのパフォーマンスを行うなどの工夫を施しており、最終的には出場した全9チーム中、本校の女子選抜チームである「CLOUD9」が最優秀賞を受賞し、昨年に引き続き高経附が2連覇する結果となった。

今回のコンテストについて部長の上岡礼佳さん(2年)にお話を伺うと「体育館の工事の影響で週に1回しか鏡を使って練習できませんでしたが、そのような中でも受賞でき、とても嬉しいです。2月の上毛新聞社杯では、昨年の5位よりも上に行けるように頑張りたいです」と喜びと目標を語ってくれた。(久保)

## 脱・スマホに確かな一歩 中学生リーダー研修会 with 高経附

11月14日(土)に高崎市役所で中学生を対象としたリーダー研修会が行われ、本校の生徒会を主とする生徒がアドバイザーとして参加した。

例年、市内の中学生を対象に行われているリーダー研修会が本年度も開催された。この試みは各中学校の代表者が一堂に会し、市内で問題となっている様々な事柄についての解決策を話し合うもので、今回の議題は近年深刻化している「中

学生がスマートフォン利用についてだった。高経附の生徒は「中学生にとって身近な先輩である高校生からアドバイスをしてほしい」との要望から、生徒会役員を主とする8名が参加した。

話し合いは5名程度の少人数グループから始まり、最終的には中学生5名の代表者によって解決策が決定された。経附生はこれらに関して少人数グループのアドバイザーとして質問や提案などを行った。代表者



▲中学生の話し合いを補助



▲高経大生との戦略会議の様子

